



上越教育大学

(新潟県)  **JUEN**
Joetsu University of Education

教職経験を有する現職教員が、高度な能力の習得と研究を行う。

◇大学紹介

○大学の特色及び概要

大学の特色は、学校教育に関する理論的・実践的な研究と教育実践の推進にあるため、理論的専門科目及び各教科の実践的な実習科目が開講され包括的な教育者養成の教育を行っている。

大学がある上越市は、歴史的文化財が豊富であると同時に自然環境にも恵まれ、雪国を代表する都市として有名である。

東京からは、北陸新幹線を用いて約2時間で来ることができる。

○国際交流の実績 (2016年10月現在)

・留学生数：	
外国人留学生在籍者数	42人 (3か国)
交流協定校	11校 (7か国)
教員研修留学生数	1人

○過去3年間の受入れ留学生数及び教員研修留学生の受入れ実績 (各年度10月現在)

2015年：留学生数34人、教員研修留学生1人
2014年：留学生数33人、教員研修留学生4人
2013年：留学生数30人、教員研修留学生0人

◇教員研修コースの概要

○プログラムの特色

大学の大学院は多数の現職教員がさらなる質の向上のための再教育を1つの目的としており、大学院入学定員の3分の2が学んでいる。そのため、留学生は日本人教員との有意義な交流が期待できる。

○受入定員：5名

○研修コースの概要

- ・日本語教育
 - ・同県内にある新潟大学において6ヶ月の日本語教育を受ける。ただし、日本語能力試験N2の合格者もしくは実用日本語検定準B級以上の者は、日本語教育を省くことができる。
 - ・上越教育大学での日本語教育の授業
 - ・「日本語・日本事情Ⅰ(前期)／Ⅱ(後期)」
 - ・「国際交流セミナー」(後期)
 - ・レベルに応じた「日本語」の補講を受けることができる。
- ・専門教育
 - 【1年コース(事前に日本語教育を受けた者)】
 - ・基礎日本語補講(作文・会話・読解)を受講する。
 - ・各専攻・コースに在籍し、指導教員から専門的な個別指導を受け、研修報告の発表をする。
 - 【1年半コース(事前に日本語教育を受けない者)】
 - ・日本語補講(作文・会話・読解)を受講する。
 - ・各専攻・コースに在籍し、指導教員から専門的な個別指導を受け、研修報告の発表をする。
- ・見学・地域交流等の参加型科目
 - ・各学生の専門や関心領域に応じて、初等教育の現場での教育実践体験をする。
 - ・教育関係機関の訪問や研修など
- ・その他
 - ・チューターのシステムを導入し、日本人学生1名が個別でサポートをする体制が整っている。
 - ・体験できる行事
 - 日本文化体験、地域文化体験、スポーツ体験 等

◇修了生へのフォローアップ

修了生へ、本学が毎月配信している「国際交流ひろば」や「留学生ネットワーク」をとおして情報を配信している。

◇宿 舎

キャンパス内の緑に囲まれた一画に、日本人学生との混住方式による国際学生宿舎がある。

○宿舎数・宿舎費

・単身用：15室	5,900円/月
・夫婦用：3室	9,500円/月

○宿舎設備・備品

- ・単身用：ミニキッチン、トイレ、給湯設備、冷暖房用空調設備、シングルベット、片袖机等
- ・夫婦室：台所、ユニットバス、トイレ、給湯設備、冷暖房用空調設備、シングルベット2、片袖机等

◇問い合わせ先

大学所在地：〒943-8512

新潟県上越市山屋敷町1番地

担当部署：研究連携課国際交流チーム

連絡先：TEL:025-521-3299

FAX:025-521-3621

E-mail:ryugaku@juen.ac.jp

ホームページアドレス：<http://www.juen.ac.jp/>

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

大学院学校教育研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
18001	梅野正信 教授	umeno@juen.ac.jp	歴史教育、市民教育、人権教育	日本における人権教育の現状と特色	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力を有していること。
	河野 麻沙美 講師	masami@juen.ac.jp	教育方法学・カリキュラム研究・教授学習過程	授業研究、教科書と授業の比較研究、教室談話分析	日本語、英語	1人	・他の学生とのコミュニケーションや研究室の活動、研究に積極的であること。 ・講義を理解できる日本語能力を有していること。
18002	小林優子 講師	yuuko@juen.ac.jp	特別支援教育	日本の特別支援教育(主に聴覚障害児教育)に関する研修	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18003	押木秀樹 教授	oshiki@juen.ac.jp	書写書道	国語とその教育に関する諸領域の研修	日本語	1人	日本語能力試験N2程度以上の日本語力、各専門領域の基礎的能力、明確な研究テーマを有していること。
	小笠裕二 教授	yuji@juen.ac.jp	国文学	国語とその教育に関する諸領域の研修	日本語	1人	日本語能力試験N2程度以上の日本語力、各専門領域の基礎的能力、明確な研究テーマを有していること。
	大場浩正 教授	hohba@juen.ac.jp	英語教育学	英語教育学に関する研修	日本語、英語	1人	日常生活に支障ない程度の日本語能力および専門分野の基礎的知識を有していること。
18004	下里俊行 教授	simosato@juen.ac.jp	世界史	世界史研究	日本語、ロシア語、英語	2人	なし
	山縣耕太郎 教授	kotaro@juen.ac.jp	地理学	地理学の諸領域に関わる研修	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力を有していること。
	小島伸之 准教授	kojima@juen.ac.jp	法律学	近現代国家・社会に関するテーマを中心にした諸領域に関する研修	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力を有していること。
	吉田昌幸 准教授	yoshida@juen.ac.jp	経済学	経済学、経済に関するテーマを中心とした講義・演習への参加と個別指導	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力と明確な研究テーマを有していること。
18005	宮川 健 准教授	mivakawa@juen.ac.jp	数学教育学	講義・演習への参加と個別指導を中心とした研修	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力、専門書が読める英語又は仏語能力、数学もしくは数学教育学の基礎的能力を有していること。 フィリピン 1人
18006	下村博志 講師	simomura@juen.ac.jp	化学教育	講義・演習への参加と個別指導を中心とした研修。教育に用いる自作分析器の開発。滴定法、比色法や黒鉛炉原子吸光法を用いる基礎的な環境分析実験。	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力、明確な研究テーマを有していること。
18007	阿部亮太郎 教授	aberyo@juen.ac.jp	作曲	作曲関連の大学院開講科目への参加、個人レッスンによる実技指導	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力、音楽上の基礎的能力を有していること。
	後藤 丹 教授	goto@juen.ac.jp	作曲	作曲関連の大学院開講科目への参加、個人レッスンによる実技指導	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力、音楽上の基礎的能力を有していること。
	平野俊介 教授	hirano@juen.ac.jp	器楽(ピアノ)	器楽関連の大学院開講科目への参加、個人レッスンによる実技指導	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力、音楽上の基礎的能力を有していること。

コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
18007	上野正人 准教授	mueno@juen.ac.jp	声楽	声楽関連の大学院開講科目への参加, 個人レッスンによる実技指導	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力, 音楽上の基礎的能力を有していること。
	長谷川正規 准教授	hasegawa@juen.ac.jp	器楽(管楽器) ・指揮	器楽・指揮関連の大学院開講科目への参加, 個人レッスンによる実技指導	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力, 音楽上の基礎的能力を有していること。
	時得紀子 教授	tokie@juen.ac.jp	音楽教育学	音楽教育学関連の大学院開講科目への参加	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力, 音楽上の基礎的能力を有していること。 フィリピン 1人
	玉村 恭 准教授	tamamura@juen.ac.jp	音楽学	音楽学関連の大学院開講科目への参加	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力, 音楽上の基礎的能力を有していること。 コスタリカ 1人
18008	阿部靖子 教授	yasuko@juen.ac.jp	美術科教育 (幼児・小学校・中学校・高等学校)	・美術科教育に関する内容全般	日本語	2人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
	高石次郎 教授	takaishi@juen.ac.jp	工芸(陶芸)	・大学院開講科目への参加・実技の個人指導 ・作品制作	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
	洞谷亜里佐 教授	douya@juen.ac.jp	絵画(日本画)	・大学院開講科目への参加・実技の個人指導 ・作品制作	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
	安部 泰 准教授	abeyasu@juen.ac.jp	視覚デザイン	・大学院開講科目への参加・実技の個人指導 ・作品制作	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
	五十嵐史帆 准教授	shiho@juen.ac.jp	美術科教育 (幼児・小学校・中学校・高等学校)	・美術科教育に関する内容全般	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
	伊藤将和 准教授	imasa@juen.ac.jp	絵画	・大学院開講科目への参加・実技の個人指導 ・作品制作	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
	松尾大介 准教授	matsuo@juen.ac.jp	彫刻	・大学院開講科目への参加・実技の個人指導、作品制作	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有すること。
18009	直原 幹 教授	jikihara@juen.ac.jp	武道	・日本武道に関する諸領域の研修 ・大学院開講科目への参加・実技の個人指導	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18010	辻野けんま 准教授	tsujino@juen.ac.jp	比較教育、教育行政、学校経営	学校の内外の連携に関する研修。例えば、学校と地域社会や行政機関、他の学校種との連携など。学校の自助努力のみでは改善が難しい課題を克服するため、連携関係を適切につくることができる主体や環境、条件、方法を対象とする。	日本語または英語	2人	・授業に日本語で参加できること ・大学院生仲間との協働関係を大切に複数での研究活動にも参加・協力して知見を広げようと努めること。
	原 瑞穂 准教授	mizuho@juen.ac.jp	日本語教育、外国語教育、国際理解教育、多文化教育	日本語・外国語教育及び国際理解・多文化教育のカリキュラムや授業のデザイン、当該領域を主とした教員養成の方法に関する研修	日本語または英語	2人	・授業に日本語で参加できること ・研究室メンバーとの協働研究に積極的に取り組むこと。
	堀 健志 准教授	thori@juen.ac.jp	教育社会学	社会学的調査研究をつうじて教育現象を把握する方法を習得する。	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力を有していること。